

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



伯耆町社会福祉協議会では、福祉教育の一貫として町内の小中学生を対象に、夏休み期間中『ふくし体験事業』を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策により事業縮小とし、**クッキーづくり体験 & 絵手紙づくりに挑戦しよう!**の1事業のみの開催といたしました。この体験事業は、町内の障がい者福祉サービス伯耆みらい（パンもち工房）で行うことで、働かされている人の仕事内容や障がいについて学ぶきっかけづくりを目的としています。当日は、皆さんがそれぞれ形・色を工夫したとってもおいしそうなお菓子と、夏野菜をモデルに目標や夏にしたいことなどを添えた味わいのある絵手紙が完成しました。参加していただいた児童の皆さん、本当におつかれさまでした。[来年もお待ちしています!]

【参加者】・8/4（火）：18名、8/6（木）：18名・8/17（月）：19名 計55名

新型コロナウイルス感染防止対策、生活困窮者自立支援事業LINE対応	2
マスク寄贈及び配布、コカ・コーラ飲料寄贈	3
赤い羽根共同募金のお願い	4
地域の福祉活動紹介	5
フィットネス&スタジオパル・みぞくちテラス、こどもパル	6
岸本・溝口デイサービス、溝口福祉センター	7
寄付者御芳名、福祉車両寄贈他、随想	8

■本所 伯耆町大殿1010（岸本保健福祉センター内）
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル]
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通
 小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7

TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634
 TEL 0859-21-0608
 TEL 0859-68-4811
 TEL/FAX 0859-39-8211

■岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所

伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200

■溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所

伯耆町溝口281-2(溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660

■みぞくちテラス

伯耆町溝口647（役場分庁舎4・5階） TEL 0859-62-7110

本会の運営する事業所における新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止対策について各事業所でそれぞれの対応を図っています。

- 岸本保健福祉センター（福祉棟・フィットネス&スタジオ パル）
- 溝口福祉センター（溝口デイサービスセンターを含む）
- 岸本老人福祉センター（岸本デイサービスセンターを含む）
- みぞくちテラソ

◆各事業所共通

- 出入口へ手指消毒液設置
- 施設利用者の入館時の検温、マスク着用をお願い〔岸本保健福祉センターは、温泉棟並びにフィットネス&スタジオ パルの出入口（体温37.5度以上は利用禁止）〕
- 常時換気扇運転と窓開閉による定期換気・使用後の施設及び備品のアルコール清掃

◆利用制限等

1) デイサービスセンター・ホームヘルパー

ご利用者並びにご家族様が下記に該当する場合は、状況によりデイサービスを利用休止とさせていただきます。ご家族様の様子についても報告をいただいています。

1. 当日の体温が37.0～37.5度。ご利用者は送迎（お迎え）時、車両乗車前に検温を実施。
2. 全身の倦怠感や咳・鼻水等の風邪症状がある。
3. 味覚障害・息苦しさや関節痛等の普段と違う体調不良がある。
4. 直近での海外渡航歴がある。
5. 飲食を伴う密集したにぎやかな宴会等へ参加した。
6. 特別感染警戒地域・重要感染警戒地域・感染警戒地域に指定された都道府県や感染多発地域への移動又は帰省した。（家族含む）
7. 新型コロナウイルス感染者と接触がした。

2) フィットネス&スタジオ パル、みぞくちテラソ

- ・スタジオレッスンの定員制限並びに時間短縮
- ・みぞくちテラソ カラオケルームの定員削減

◆その他施設対応

飛沫感染防止フィルム設置

- ・溝口デイサービス（食堂）
- ※岸本デイサービスも設置予定
- ・フィットネス&スタジオ パル、みぞくちテラソ（ジムエリア）



LINE で生活相談をすることができます

生活困窮者自立支援事業では、相談をLINE(ライン)で出来るようになりました。

これまで、初期相談としては電話とメールだけでしたが、ラインでもして頂くことが出来ます。

「いきなり窓口には相談に行きにくい」、「ちょっとした生活相談をしてみたい」、「電話は苦手」など、まずは気軽にLINEでご相談下さい。

- LINE相談対応時間 平日8時半から17時15分まで
- 返信にお時間を頂く場合もありますのでご了承下さい。

<LINE相談利用方法>

▶右記のコードをLINEアプリ内でスキャンして、「伯耆町社協」を友だちに追加してご相談下さい。

※LINE相談は、スマホなどでLINEアプリをインストールされていることが必要です。



問合せ

21-0608(生活相談専用ダイヤル)
担当者 森田、西村

いただいたマスクをお届けしました！



お手元で使われない未使用・未開封マスクを、町内の高齢者や障がいのある方など特にマスクを必要とされる方へお配りするため、6月中に町内11か所にマスク回収箱を置かせていただきました。回収期間終了後もマスクを寄付してくださる方がおられ、7月末の時点で布マスクが480枚、サージカルマスクが220枚集まりました。

皆様からいただいたマスクは、8月上旬に町内の介護サービス事業所、障がい者就労支援施設8事業所へお届けしました。施設の方からは、「非常に助かります」「施設で活用させていただきます」との声をいただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止にともない各施設が工夫をされている中、町民の皆様から寄付いただいたマスクを役立てていただけたらと思います。ご協力、本当にありがとうございました。

ゆめ工房様



大山リハビリテーション病院様



各施設へマスクをお届けした様子



コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様 (コカ・コーラウエストプロダクツ株式会社大山工場様) より 飲料のご寄贈いただきました。

7月14日(火)、町内金屋谷に事業展開されるコカ・コーラウエストプロダクツ株式会社 大山工場様より、飲料の綾鷹と爽健美茶を各240本、計480本のご寄贈をいただきました。

ご寄贈いただいた飲料は、配食サービスの休止時期(8月)に配食利用者である独居高齢者の方々の安否確認と熱中症の注意喚起を兼ね週2回、配食ボランティアさんと地域福祉職員で配布いたしました。お渡しした皆さまからは、「コカ・コーラさんが寄贈してくださったの。すごい。」「暑い日が続いてるからとても嬉しい。」と、多くのお言葉をいただきました。

コカ・コーラウエストプロダクツ株式会社大山工場様、本当にありがとうございました。





10月1日より**赤い羽根共同募金運動**が始まります
 皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いします

今年度目標額 **赤い羽根募金** 1,602,000円
歳末たすけあい募金 618,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金は計画募金という種類の募金で、事業計画に基づいて伯耆町での募金目標額が決定されます。本年度お寄せいただいた赤い羽根共同募金は次年度事業に充当されます。また歳末たすけあい募金は集まった年度内に充当されます。



【計画内訳】

赤い羽根共同募金 (R2募金 - R3充当事業) (単位：千円)

執行者	事業名	計画金額
老人クラブ連合会	健康づくり事業	250
民生児童委員協議会	生活支援事業	37
身体障害者福祉協会	大会参加事業	80
伯耆町四団体 (精神障がい者家族会)	障がい児者支援ふれあい広場 「ほっとカフェ」の開催ほか	30
ゲートボール協会	世代間交流ゲートボール大会	35
溝口小学校	交流体験及び栽培活動	45
岸本小学校	花づくりと福祉活動	45
八郷小学校	花いっぱい運動	30
二部小学校	花いっぱい運動	33
溝口中学校	花いっぱい運動	52
岸本中学校	環境美化活動	45
伯耆町社会福祉協議会	広報紙発行事業	320
伯耆町社会福祉協議会	地域団体等交流助成事業	120
鳥取県共同募金会	県内施設・福祉団体助成	480
合計		1,602

歳末たすけあい募金 (R2募金充当事業) (単位：千円)

執行者	事業名	計画金額
伯耆町社会福祉協議会	おせち料理配布	600
鳥取県共同募金会	災害準備金積立	18
計		618



(児童・青少年)
花いっぱい運動ほか



(高齢者関係)
健康づくり事業



(障がい者関係)
ふれあい広場「ほっとカフェ」



(障がい者関係)
健康づくり・集い

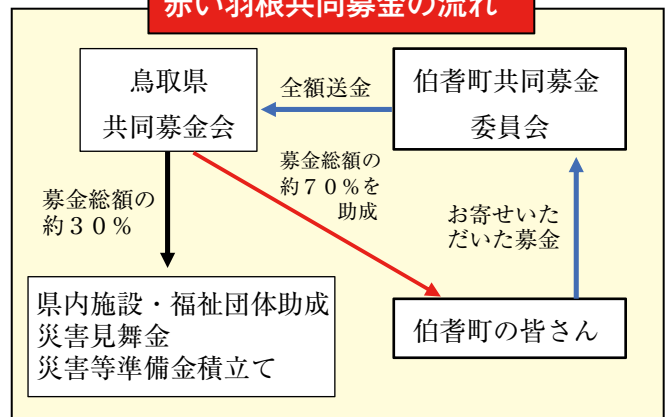
～地域団体等交流助成事業のご紹介～

上記共同募金計画助成金の内、集落・地域団体などの活性化等を目的とした交流事業に助成を行っています。地域・団体内のつながりを強化・推進していくことを目的とした事業であれば申請して頂けます。詳しくは、社会福祉協議会(本所)までお問合せ下さい。

過去に申請があり助成した事業(例)

- (集落) ・世代間交流会 ・緑化活動 ・支え合い活動
- ・スポーツイベント ・支え合いマップ関連事業
- (団体等) ・育児サークル など

赤い羽根共同募金の流れ



昨年度の募金実績につきましては、10月に全戸配布します『赤い羽根共同募金チラシ』をご覧ください。

～地域の福祉活動～

今回は、あったかハート♥おたがいさま事業のモデル地区を三年間受けた
駅前区の支え愛活動の一部をご紹介します。



マップ作りは「地図を囲んだ住民座談会」

◎マップ作り

マップ作りを行う前に事前に役員で実際に自治会内を歩き、危険箇所がないか確認を行いました。そのうえで地図を囲みながら自治会の中で、もし災害が起きたときに声をかけたほうがよいのでは？と思う方がどこにいらっしゃるのか、実際の避難の際にはどの経路を辿ったほうがよいのか地図に落とし込んでいきました。年に一度の避難訓練では各班に分かれて、避難経路について話し合う機会も持ちました。こうして完成した地図は駅前区全戸に配布済みです。

◎子ども会によるまち探検（危険箇所の確認）

「駅前区がどこからどこまで子どもたちは知っているのかな？」「危険な場所って大人の視点と子どもの視点でかわってくるんじゃないかな？」といった話から、子ども会に声をかけ夏休み子どもまち探検を開催しました。自治会の皆さんに説明を受けながら、区の中を歩き自分たちの目で危険箇所の確認をしました。その危険箇所は地図に落とし込み、公民館に掲示してあります。



夏休みにおこなったまち探検♪
ラジオ体操の時間に合わせて…いざ出発!!



～有志ボランティアによる危険箇所の安全対策～
安全は自分たちの手で!

◎危険箇所の安全対策

実際に自治会の中を歩いてみると「ここは危ないな」と思う箇所が見つかりました。町や土地改良区に陳情しても改善してもらうのには時間がかかりそう…ということで陳情はしつつ、自分たちで安全対策をしてもよいか確認をとり、有志で安全対策を行うことにしました。写真は昨年の様子ですが、今年も同様の取り組みがなされています。

駅前区のここがすごいぞ!!

駅前区では**集まる場**がたくさんあります。男性会、女子会、おやじクラブなど、様々な年代の方が集まり交流をもちながら、ボランティア活動を行っています。
また、「**地域活動に参加して駅前区を元気にしよう!**」というキャッチフレーズのもと、公民館だよりの発行も行っています。



人が集い、日々の健康をサポートするクラブをめざして！



日頃より、フィットネス&スタジオ パル、みぞくちテラソをご愛顧いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大により、ご利用に際しての制約などご迷惑をお掛けしながらの営業となっております。

今後におきましても、多くの皆様方に安心・安全な施設としてご利用していただけるよう、感染防止の取り組み等徹底してまいります。当クラブは、これからもお客様が日々健康で快適にお過ごしいただけるようサポートさせていただきます。

安全・安心にご利用していただくための取り組み

手指アルコール消毒の徹底
入館するすべての人へ手指消毒用アルコールでの消毒を徹底しています。

入館時の検温実施
37.5度以上の熱がある方や風邪等の症状がある方は入館をお断りしております。

スタッフのマスク着用
接客するスタッフはスタジオプログラム以外にはマスクを着用しています。

ジムエリアの扉の解放
ジムエリアでは定期的に窓を解放して換気をしています。

プログラム終了後の換気
スタジオエリアではプログラムが終了した後、換気を実施しています。

プログラムの定員削減・短時間化
密になるプログラムの定員を削減し、長時間のプログラムを休止しています。

マシン・ツールの消毒の徹底
マシンやツール等のアルコール消毒を徹底しています。

小規模保育所 こどもパル

こどもパルでは、令和2年8月28日(金)に夏祭りごっこを開催しました。金魚すくいやヨーヨー釣りなどの屋台、

かき氷などを楽しんでくれる一日となりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施する行事の多くについても一部縮小又は中止を決定することになりましたが、こども達が季節を感じ毎日を楽しく過ごせる様努めて参ります。

【この夏の日々の様子】

水に慣れてきた子どもたちは、プールやタライに入り水の気持ち良さを感じたり、色水遊びや氷遊びなど夏ならではの遊びを楽しんでいます。





ぜんぶ食べたい選びたい♪

8月20日から22日の昼食は、お好みメニューを実施しました。

かつ丼、ウナギ丼、焼きめし、そうめん、うどん、そば

この中から皆さんに食べたい物を選んで頂くのですが、「ここにしようかな」、「いやそれともあっちにしようかな」と、じつとメニューと睨めっこ。

そうしてやっと選べたメニューで、いつもとちょっと違った昼食を楽しんで頂くことができました。



岸本デイサービスセンター



溝口デイサービスセンター

「お楽しみレストラン」オープン！

溝口デイサービスでは、毎年恒例の「お楽しみレストラン」がオープンしました。ボリューム満点、栄養満点のメニューに皆さん「こりゃまいわあー！」「若いころを思い出すわー！」などなど会話も弾み、笑顔と笑い声に包まれながら楽しいひと時となりました。

デイサービスにおいてもコロナ禍の影響で、さまざまな行事や活動の自粛が続いていますが、少しでも利用者の皆さんに元気に安心して過ごしていただけるよう、これからも職員一同、創意工夫しながら、ウイルスや暑さに負けない楽しい企画を考えていきたいと思えます！



溝口福祉センター

素敵な花のプレゼント！

溝口福祉センターに、溝口小学校の皆さんからたくさんのお花が届きました。

この花は、「人権の花運動」の一環として、いつも見守ってくれている地域の皆さんへの感謝の気持ちと、笑顔が広がりますように！という思いや願いを込めて児童の皆さんが大切に育ててくれた花です。

その思いや願いをしっかりと受け止め、溝口福祉センター前庭を飾る思いやりの標として大切に育てていきます！



ご寄付ありがとうございました

令和2年7月1日～令和2年8月31日



小谷弘璋様(こしき)

一般寄付として

勝中俊夫様(吉長)
草原和夫人様(坂長)
八幡雅夫様(坂長)
森田俊朗様(荘)香川恵子様(溝口)
須美尚武様(こしき)
谷本章隆様(久古)
梅原久義様(溝口)
亀口淳子様(真野)

香典返しとして

福祉車両(車いす移動車)の寄贈を受けました。

- ・寄贈日:令和2年7月15日(水)
- ・寄贈車両:マツダフレアワゴン 車いす移動車:1台

ティーエスアルフレッサ株式会社様におかれましては、鳥取県および鳥取県内全市町村との「見守り活動に関する協定」を締結されている企業であり、県内の福祉向上に寄与することを目的に「地域貢献活動事業における福祉車両寄贈」を実施されております。

今年度は鳥取県内の市町村社会福祉協議会に福祉車両1台の寄贈を受け、伯耆町社会福祉協議会が頂くこととなりました。

寄贈を受けました車両については、岸本通所介護事業所においてご利用者の送迎用車両として大切に使用させていただきます。

ティーエスアルフレッサ株式会社様、本当にありがとうございました。



豪雨災害義援金の受付について

令和2年7月の豪雨により、日本各地で人的被害、家屋の浸水・倒壊被害等が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。

この義援金は被害を受けられた方々を支援することを目的に、被災された方々の為に役立てられます。伯耆町社会福祉協議会各窓口(本所・岸本支所・溝口支所)に義援金箱を設置していますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

募金箱設置期間:

令和2年8月3日(月)～令和2年12月31日(木)

伯耆町社会福祉協議会内 伯耆町共同募金委員会

岸本保健福祉センターの一部使用制限について

岸本保健福祉センター保健福祉棟の空調設備改修工事が施工中であり、センター利用(駐車場・施設部屋)の一部使用制限が発生します。センターをご利用の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

[制限の期間] 8月中旬～11月中旬

- 1) センター正面駐車場: 舗装切削による駐車枠の一部使用不可。
- 2) 施設部屋: 空調機器更新による各部屋の使用不可。(各部屋4日程度)

なお、施設利用・部屋の使用申込みについては、電話68-4635(社協 本所)にて事前確認をお願い致します。

